人と人を笑顔でつなぐ



社会福祉法人 楽友会

人と人を笑顔でつなぐ Since 1968

住み慣れた街で いつまでも 安心して 暮らしたい。 楽友会は、地域の皆さまの笑顔をつなぐお手伝いをいたします。

経営理念

高齢者福祉施設の経営主体である社会福祉法人楽友会は、利用者はもとより地域社会における福祉の充実に貢献するために、適正かつ活力ある経営に努めます。

また、楽友会は高い公共性と倫理性を旨として、利用者の負託に応えるとともに、地域社会における福祉推進の主導的役割を果たしていきます。

- * 楽友会は、すべての人の基本的人権を尊重します。
- * 楽友会は、利用者に「安全」と「安心」を提供します。
- * 楽友会は、利用者本位の施設経営を行います。
- * 楽友会は、職員の資質の向上に努めます。
- * 楽友会は、地域社会の福祉の充実増進に努めます。
- * 楽友会は、地域に開かれた身近な施設経営に努めます。

楽友会の将来イメージ (法人長期ビジョン 2015 より)

介護や福祉の「総合商社」として確固たる拠点を作り、地域においては、地域住民の暮らしに役立つ介護や福祉のコンビニエンスストア的な存在になる。

楽友会は、将来に向かって、元気な時も、見守りや介護が必要になっても、看取りの最期の時まで、住み慣れた家、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるように、福祉・介護・予防・生活支援・住まい・医療・看護・リハビリの相互連携体制が整った総合的な高齢者地域包括ケアの一大拠点をめざしていきます。







楽友会のあゆみ

1968 年 社会福祉法人楽友会設立認可及び設立登記

軽費老人ホーム偕楽荘開設(定員50名)

1974年 特別養護老人ホーム白楽荘開設 (定員 100 名)

1994年 東京都立桜ヶ丘公園計画に基づき、連光寺の施設用地及び建物を東京都に売却するとともに、山王下現在地の都有地を取得

1996年 山王下高齢者福祉施設が竣工し、連光寺から移転。特別養護老人ホーム白楽荘 は定員 150 名に増床。多摩市白楽荘在宅サービスセンター、多摩市白楽荘在宅 介護支援センター、多摩市高齢者ホームヘルプサービス事業開始

2000 年 白楽荘居宅介護支援事業所開設 いきがいデイサービス事業開始(2014年3月まで継続)

2006年 多摩市多摩センター地域包括支援センター業務受託

2015年 『法人長期ビジョン 2015』 策定

2016年 『法人第1期経営計画』 策定 (平成 28 ~ 32 年度)

2017年 介護職員初任者研修事業開始。「からきだ匠カフェ」事業開始

2018年 ほのぼの堀之内 (認知症対応型通所介護事業) 開始 法人設立 50 周年記念式典実施

2019年 八王子市高齢者あんしん相談センター由木東(地域包括支援センター) 事業受託

2020年 白楽荘居宅介護支援事業所とよがおか開設,健幸つながるひろばとよよん開所

連光寺時代の楽友会跡地は都立桜ヶ丘公園 夕日の丘になっています(写真右)



私たちが大切にしていること

笑顔で、ご利用者一人ひとりに寄り添うこと

楽友会は、自立したご利用者から介護度が重度な方まで、幅広い層の方にサービスを提供しています。職員は、ご利用者の様々なニーズに応え、笑顔でご利用者に接しています。ご利用者やご家族から笑顔が返ってきたときに、この仕事を選んでよかったと感じるのは、全ての職員に共通した思いです。





季節感を味わい楽しんでいただくこと

楽友会では施設の生活や活動に、季節感を感じられるように取り組んでいます。新年祝賀会、豆まき、お花見、盆踊り、クリスマスなどの行事や季節食だけでなく、食堂や廊下の壁面装飾にも力を入れています。

ボランティアのみなさんや地域の方との交流

楽友会のサービスは、様々な分野のボランティアのみなさんによって支えられています。 法人では毎年「笑顔でつなぐ皆さまに感謝するつどい」を開催し、ボランティアの方に日頃 の活動について感謝し、またボランティアの相互交流の機会としています。地域との関わり では、唐木田児童館出張子育てひろば事業に施設の多目的室を提供したり、高齢者をはじめ 地域住民の多世代交流の場として、地域の飲食店を拠点に「からきだ匠カフェ」を月1回主 催しているほか、法人行事として夏に納涼祭、秋に楽友祭を開催しています。







介護や認知症について、もっと知ってほしい

多摩市内社会福祉法人ネットワーク連絡会(事務局:多摩市社会福祉協議会)の一員として、「地域出前事業」に積極的に取り組んでいます。また、地域交流では、高齢の方からの依頼だけでなく、小学校の車いす講座で施設の職員が講師を担当することもあります。

多摩市社会福祉協議会主催の福祉フェ スタでは、介護食をテーマにしたコー ナーを開設し、好評です。



楽友会の職員に求めていること

♥ 人を思いやる心

自分より相手を優先させる場面の多い仕事。「思いやりの心」が根底にあることが基本です。

♥ 好奇心と介護業界に挑む気持ち

時代の流れとともに変化を求められる業界。既存のやり方にとらわれず、アイデアを生み 出す想像力や好奇心、行動力を大切にしています。

♥ 考える力

主体的に問題に取り組み、考えて行動、努力のできる職員としての力量を大切にしています。

令和5年4月1日現在の職員数

正職員 99名

臨時職員(非常勤) 68名

総数 167名

特別養護老人ホーム白楽荘 80名 在宅サービスセンター部門 39名 軽費老人ホーム偕楽荘 9名 地域包括支援センター2か所 15名 法人事務局 24名

※職員数は正職員と臨時職員の合計数



特別養護老人ホーム 白楽荘

特別養護老人ホーム定員 150 名ショートステイ定員 10 名個室 34 室 2人室 7 室 4人室 28 室

白楽荘はご利用者の日々の生活の場。より快適に、より満足していただけるように、介護職、看護職、リハビリ職、栄養士、相談員がチームワークを組みながら、ご利用者お一人おひとりに接しています。職場の課題解決や職員のスキル向上のための委員会活動や研修が活発に行われている他、フロアや施設の行事も職員が個性や能力を発揮して企画運営しています。

豊かな生活を送っていただくためにボランティアとの交流や音楽療法を取り入れています。また、協力医療機関との連携強化や看取り介護の充実にも取り組んでいます。













多摩市山王下 1-18-2 山王下高齢者福祉施設 5F ~ 7F TEL: 042-376-1811 FAX: 042-371-1562

軽費老人ホーム 偕楽荘

軽費老人ホーム A型 定員 50 名

自分らしく自立した生活を支援している偕楽荘は、「いつまでも元気すぎる高齢者をめざそう」を合言葉に、フレイル予防・介護予防に力を入れています。施設が提供する食事は、塩分などが控えめで薄味でも美味しい料理を目指し、日常生活ではクラブ活動やアクティビティに工夫を凝らしています。また、ご利用者の健康相談など、健康管理の支援にも力を入れています。

開荘以来半世紀にわたり培ってきた高齢者の生きがいづくりのノウハウを地域に 還元するために、クラブ活動の地域開放や、地域の方も参加していただく介護予防 教室「GOGO体操」、料理教室「わくわくキッチン」などにも取り組んでいます。













多摩市山王下 1-18-2 山王下高齢者福祉施設 1F~3F TEL: 042-376-1711 FAX: 042-337-0327

白楽荘デイサービスセンター えがお

通所介護事業(一般型) 定員30名

広々とした明るいデイルームを活かした多彩な活動が魅力のデイサービスです。 午前中は、塗り絵、脳トレ問題、こより細工など、みなさんに好きな活動を選んで いただき、まったりと過ごしていただくプログラムが中心になっています。午後は、 広いフロアをミニ体育館に見立て、椅子に座ってできる大玉送りゲームやシュート ゲームなど、レクリエーション系の活動をたくさん取り入れています。

地域のボランティアと一緒に音楽、講談や体操などのプログラムを楽しむ特別な時間もご用意しております。昼食は、和・洋・中バリエーション豊富なメニューで、月1回の郷土料理はご利用者に好評です。そのほか、一般浴室だけでなく、機械浴による入浴にも対応しています。













多摩市山王下 1-18-2 山王下高齢者福祉施設 4F TEL: 042-376-2942 FAX: 042-376-4962

白楽荘デイサービスセンター ほのぼの

認知症对応型通所介護事業 定員 12 名

事業所名称「ほのぼの」は、デイルームで過ごしていただく時の雰囲気にちなんでいます。明るいこじんまりとした部屋で、ワーカーとおしゃべりを楽しんだり、ちぎり絵の共同作品に取り組んだりと、お一人おひとりの「やりたいと思う気持ち」を大切にした取り組みを行っています。

一般型の「えがお」と同じ建物内に併設されているので、ボランティアによる演奏会や夏祭り・運動会などの季節行事は、合同で行い、にぎやかな雰囲気を味わっていただきます。絵手紙や書道は希望される方に、個別指導で実施し、ご利用者のペースに沿いながら、作品を仕上げています。

回想法や音楽療法、生活支援リハビリなどのプログラムを実施しています。













多摩市山王下 1-18-2 山王下高齢者福祉施設 4F TEL: 042-376-2942 FAX: 042-376-4962

白楽荘居宅介護支援事業所

多摩市山王下の特別養護老人ホーム白楽荘などの建物の中にあるケアマネジャー の事業所です。

介護保険認定を受けたご利用者が介護保険のサービスを利用しながら、安心して ご自宅での生活を続けることができるように、ケアマネジャーがご本人や家族の意 向を踏まえ、ケアプランを作成し、サービスの調整を行います。

*サービス提供までの流れ

- ①お申込み
 - → お電話でご相談
- ②ご自宅訪問
 - → ケアマネジャーがお伺いし、状況やご要望を把握します。
- ③ケアプラン作成
 - → おひとりおひとりの状況に合わせ、適切なケアプランを作成します。
- ④サービス開始
 - → ご利用者・関係事業所がご自宅で打合せを行ったうえで、同意されたケアプランに沿った介護サービスを利用していきます。
- ⑤定期訪問
 - → ケアマネジャーが定期的にご自宅を訪問し、状況把握、ケアプランの見直し 等を行います。

*営業日・営業時間

営業日 月曜日~土曜日(祝日・年末年始を除く) 営業時間 9:00~17:30

多摩市山王下 1-18-2 山王下高齢者福祉施設 4F TEL: 042-376-4968 FAX: 042-376-4962

多摩市多摩センター地域包括支援センター

多摩市多摩センター地域包括支援センターは、多摩市より業務委託を受け、地域 の高齢者の総合相談窓口として設置された機関です。相談費用は無料、秘密は厳守 します。

多摩市多摩センター地域包括支援センターは、社会福祉士、保健師または看護師、主任ケアマネジャーの3職種を配置し、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、保健・医療・福祉サービスその他の社会資源を活用し、総合的に支援していきます。

- * 担当地区 落合、鶴牧、南野2~3丁目、唐木田、中沢、山王下
- * 相談日時 月曜日から土曜日の午前9時から午後5時まで
- * 休日 日曜日、祝日、12月29日~1月3日







多摩市山王下 1-18-2 山王下高齢者福祉施設 4F TEL: 042-376-2941 FAX: 042-376-1815

八王子市高齢者あんしん相談センター由木東 (地域包括支援センター)

八王子市高齢者あんしん相談センター由木東(地域包括支援センター)は、八王子市より業務委託を受け、地域の高齢者の総合相談窓口として設置された機関です。 相談費用は無料、秘密は厳守します。

八王子市高齢者あんしん相談センター由木東は、社会福祉士、保健師または看護師、主任ケアマネジャーの3職種を配置し、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、保健・医療・福祉サービスその他の社会資源を活用し、総合的に支援していきます。

- * 担当地区 東中野、大塚、鹿島、松ケ谷
- * 相談日時 月曜日から土曜日の午前9時から午後5時30分まで
- * 休日 日曜日、祝日、12月29日~1月3日







八王子市鹿島 111-1 由木東事務所内 TEL: 042-689-6070 FAX: 042-689-6071

社会福祉法人楽友会の施設事業所

〒 206-0042 東京都多摩市山王下 1-18-2

- 特別養護老人ホーム白楽荘
- 軽費老人ホーム偕楽荘
- 白楽荘デイサービスセンターえがお・ほのぼの
- 白楽荘居宅介護支援事業所
- 多摩市多摩センター地域包括支援センター
- 法人事務局

〒 192-0353 東京都八王子市鹿島 | | | | 由木東事務所内

■ 八王子市高齢者あんしん相談センター由木東



編集と発行 令和5年4月1日発行 社会福祉法人楽友会法人事務局

TEL: 042-374-4649

https://www.rakuyuukai.com